

## 【2月13日（月）2月のふれあい月間】

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

先週は雪が降りましたが、節分、立春を過ぎ季節は段々と春に向かっていきます。

2月は、「ふれあい月間」の月です。「ふれあい月間」は1年間に3回あります。1学期は6月、2学期は11月、そして3学期は2月です。それぞれのふれあい月間の時に、その意味や気を付けることを皆さんに話してきました。

例えば、「いじめや差別は絶対にしてはいけません。暴力や相手を傷つける言葉を使わないようにしましょう」などと伝えてきました。皆さんが安心して楽しい学校生活を送るためです。そして、やられてしまった人は深い心の傷をおってしまうこと、また、やってしまった人にも、あんなことをしなければ良かったという後悔が残ってしまうこと、それぞれの心を傷つけてしまうことも伝えてきました。

今までのふれあい月間では、してはいけないことを中心に話をしてきましたが、この2月は最後のふれあい月間です。今までとは違って、進級や進学につながる「ふれあい月間」にしたいですね。皆さんは、もういじめはしてはいけないことは分かっています。してはいけないことはぐんと減らしていきましょう。逆に、してもらって嬉しい気持ちになることを増やしていきましょう。

校長先生が嬉しい気持ちになる言葉は「ありがとう」です。「ありがとう」と言われると心が温かくなります。だから、自分からもすすんで言おうと思っています。

皆さんも、してもらって嬉しかったことを振り返り、今度はそのことを自分から周りのお友達にもしてみてください。2月の今の学年での最後のふれあい月間では、温かい心に満ちた「ふれあい月間」にしていきたいと思います。

それでは以上でお話を終わります。（礼）

